

香川高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	芸術Ⅱ (美術)	
科目基礎情報							
科目番号	0024		科目区分		一般 / 選択必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	一般教育科 (託問)		対象学年		2		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材							
担当教員	南 貴之,永井 崇幸						
到達目標							
1. 自己のイメージをまとめ、絵画表現することができる。 2. 発想、創造する力を養い、伸ばすことができる。 3. 言葉では表現できないことを感じる美意識を深めることができる。 4. 写実描写、構想画、デザイン画などの絵画表現や鑑賞を通して、豊かな感性と心情を養うことができる。(B2-1等)							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)		
評価項目1	自己のイメージを整理して、何を表現したいかが伝わってくる。		自己のイメージが混在して、表現したいことが何となく伝わってくる。		自己のイメージがまとまらず、何を表現したいかが分からない。		
評価項目2	自主的に創造することに喜びを感じて独自の表現を求めている。		自主的に何を創造すればよいかを整理しきれずに、独自の表現を搜している。		自主的に創造することを求めているない。		
評価項目3	作品から視覚芸術の魅力を感じることができる。		作品から視覚芸術の魅力を感じさせようと努力している。		作品から視覚芸術の魅力を感じない。		
評価項目4	独自の創造性を感じさせる作品であり、完成度の高い制作を楽しむことができている。		創造性を感じさせる作品であり、制作を楽しむことができている。		創造性を感じさない作品であり、制作を楽しむことができていない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 B 学習・教育到達度目標 E							
教育方法等							
概要	テーマに沿ったイメージは、どのようにして引き出すことができるかを考える。構想画、デザイン画、あらゆる表現方法による絵画表現を通して、個々の創造力を伸ばし、豊かな感性と心情を養う。複数のイメージを膨らませ、再構成して、独自のイメージとして表現することで創造する価値と喜びを感じさせる。						
授業の進め方・方法	10時間の課題の3作品制作する。絵画表現を通して、何を伝えたいのかという独自のイメージを整理して膨らませ、自己の表現を追求させる。						
注意点	指示指令での制作でなく、自分の表現したい内容を持たせることが重要。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	構想画・はめ絵 (1)		テーマに沿って下書き。外形を生かしてデザインする。E6:1 B2:1		
		2週	構想画・はめ絵 (2)		下書きを仕上げる。生き物は精密な描写をする。E6:1 B2:1		
		3週	構想画・はめ絵 (3)		着彩をはじめる。単調にならないように配色する。E6:1 B2:1		
		4週	構想画・はめ絵 (4)		着彩。色の持つイメージを理解し、適切な配色をする。E6:1 B2:1		
		5週	構想画・はめ絵 (5)		着彩し、完成させる。E6:1 B2:1		
		6週	構想画 (1)	未来都市の空間	イメージをまとめる。自分の思う未来がどうかを資料を参考にしてみよう。E6:1 B2:1		
		7週	構想画 (2)	未来都市の空間	下描きを仕上げる。自分のイメージを整理して表現する。E6:1 B2:1		
		8週	構想画 (3)	未来都市の空間	着彩。塗り重ねて写実感を表現する。デザイン的な表現は、むらなく着彩する。E6:1 B2:1		
	2ndQ	9週	構想画 (4)	未来都市の空間	着彩。混色し、不透明絵具を混ぜることで豊かな色彩表現ができる。E6:1 B2:1		
		10週	構想画 (5)	未来都市の空間	着彩し、完成させる。E6:1 B2:1		
		11週	自由制作 (1)		自己のイメージを表現するために、構想を練り、下描きをはじめる。E6:1 B2:1		
		12週	自由制作 (2)		下描きを仕上げる。自分のイメージを整理して、どのような絵画表現が適切であるかを決定する。E6:1 B2:1		
		13週	自由制作 (3)		着彩。E6:1 B2:1		
		14週	自由制作 (4)		着彩。E6:1 B2:1		
		15週	自由制作 (5)		着彩して、完成させる。E6:1 B2:1		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	90	0	10	0	0	100
基礎的能力	0	90	0	10	0	0	100

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0